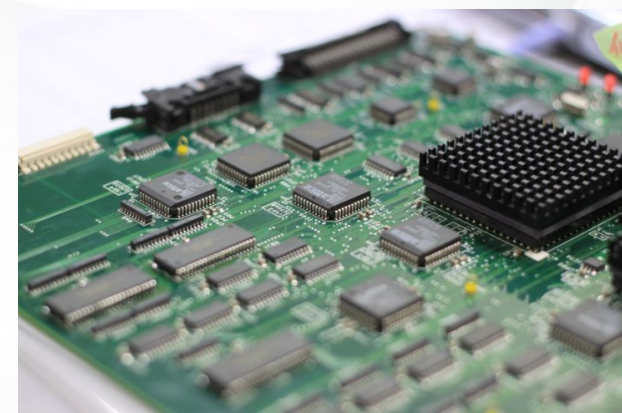
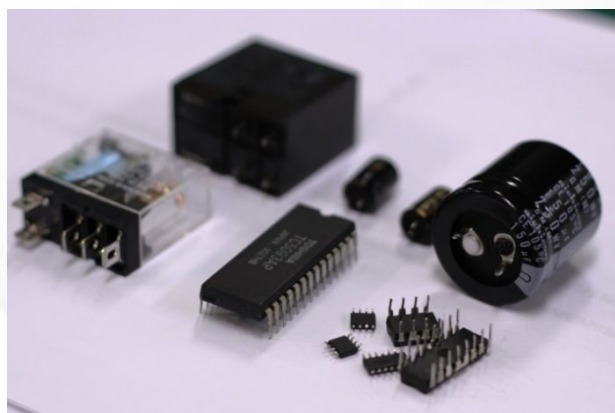
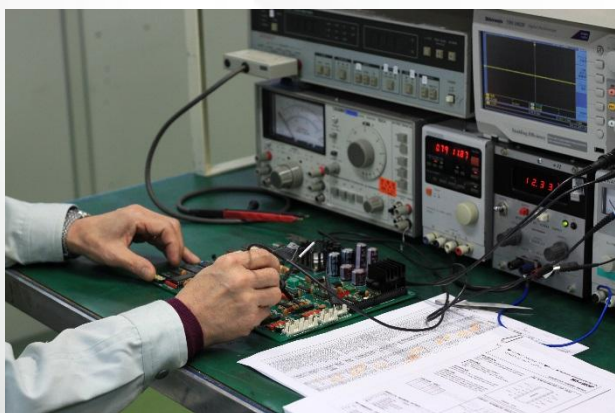


基板修理サービスのご紹介

JOHNAN株式会社
MROプロダクツ事業部

サービス内容

	サービス名	内容
1	解析修理サービス	主にメーカー保証期間が過ぎた基板を解析し、修理をします。
2	オーバーホールサービス	故障リスクを低減するためのメンテナンスを行います。
3	基板複製サービス	基板が故障した際のリスクヘッジ対策として、基板の複製をします。
4	生産中止部品調達サービス	国内では入手できない生産中止部品の調達を行います。



サービス内容: 基板を修理します。

修理不可
無料

写真解析
無料

回路図
不要

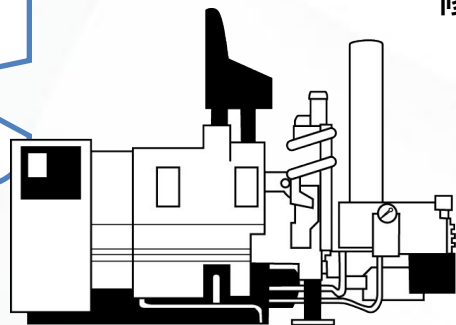
保証期間切れ
歓迎

修理成功率
95%超

例えば・・・

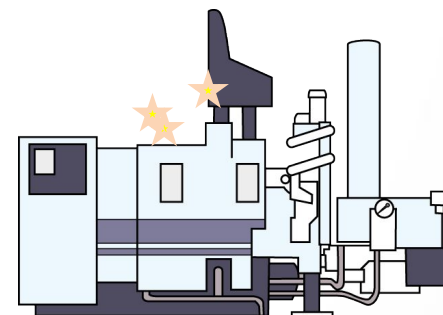


基板の故障のため
装置停止



有償保証期間が過ぎた老朽化装置

修理せずに設備更新



オーバースペックの最新装置しか市場には
売られておらず、数千万円の投資が必要に
なることも・・・

修理をすれば



**修理費用のみで
既存装置が使える**

POINT

有償保証期間を過ぎた装置をメーカーは修理対応してくれない

装置の寿命は、修理しにくい電気系統の故障によりほぼ決まります。基板を修理することで不要な設備投資を抑制することができます。

オーバーホールサービス

サービス内容: 経年劣化をする部品を交換します。



<お客様のお困りごと>
突然の装置故障による機会損失が大きい。
修理費が高い。

壊れやすい部品をあらかじめ交換しておくことで
少しの費用で故障リスクを低減でき
ます。

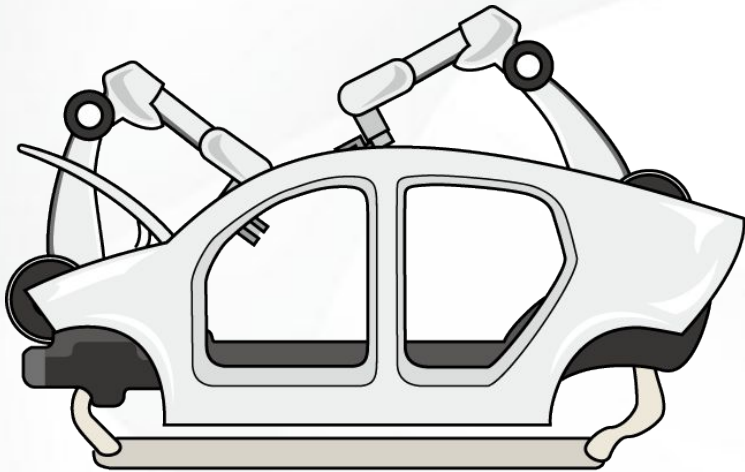
POINT

故障原因の半数以上が『経年劣化』そのうち、約半数が電解コンデンサによるもの

電子部品は、経年劣化していきます。寿命部品である電解コンデンサが劣化しやすく、その結果、容量が下がり機能を果たせなくなったり、液漏れによる配線ショートを引き起こします。ショートした場合、その際に周囲の電子部品にダメージを与えることもあります。そのため、故障基板の修理は、故障箇所を特定するための解析費用や修理部分が増えることなどにより費用がかさむこととなります。

基板複製サービス

サービス内容: 緊急対策用のスペア基板を作成します。



<お客様のお困りごと>
製造ラインは止められない。

スペア基板をあらかじめ**複製**しておくことで、
早期に復旧が可能となります。

POINT

機会損失は、修理費よりはるかに高い

装置が故障することにより、生産ができず、お取引様にご迷惑をかけることがあります。基板修理は、解析から始める必要があるため、解析や部品入手に多くの時間がかかります。その間は生産がストップすることとなります。生産がストップすることは、お取引様の損失が大きいばかりか、最悪の場合、それをきっかけにお取引様を失う可能性もあります。

生産中止部品調達サービス

サービス内容: 日本国内では入手困難な部品を海外から調達し提供します。



部品を変えるだけで
延命できる装置があります。

POINT

部品がなければメンテナンスができない

メンテナンス体制が整っていても、メンテナンスをしようとしても部品がないことがあります。基板が古いとその基板に搭載されている部品も古く、日本国内では入手できないケースもあります。部品が入手できないことで、装置の買い替えをせざる得ないことがあります。

お問合せ・修理の流れ

STEP1



お問合せ

STEP2



概算見積り

STEP3



正式見積り

STEP4

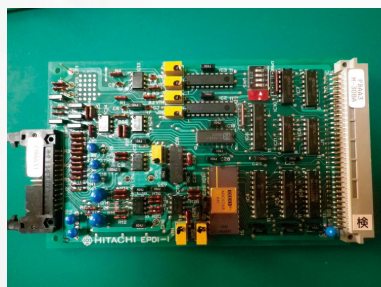


修理

STEP5



納品



基板の写真を送付いただければ、お見積りさせていただきます。
お見積りはもちろん無料、修理不可となった場合も完全無料です。

※お見積をご希望の際はヒアリングシートをご記入下さい。
※修理の平均単価は20~30万です。



不具合基板の解析



基板の部品交換

古い装置に使われている基板は、装置同様に古く、基板に搭載されている電子部品も同様に古くなっています。そのため、搭載されている部品において既に生産中止になっていることもあります。JOHNANは、入手困難な部品においても、入手するため国外からも部品の調達をしています。また、代替品の提案も行っています。

主な修理実績

区分	ユニット名	メーカー
サーボ関連	<ul style="list-style-type: none">・サーボモーター・サーボアンプ/ドライバ・コントローラー・位置決めユニット・電源ユニット	<ul style="list-style-type: none">・三菱(MR-S,MR-J,MR-Hシリーズなど)・安川(SGDH,CACR,CPCRシリーズなど)・FUJI(FRC-400Aなど)・山洋電機(65BAなど)・その他
PLC関連	<ul style="list-style-type: none">・CPUユニット・リレー出力ユニット・画像処理ユニット・拡張ユニット・通信ユニット・トランジスタ出力ユニット	<ul style="list-style-type: none">・三菱(MELSEC-Aシリーズなど)・オムロン(C200H,C500Hシリーズ)・Panasonic・キーエンス(KV,CVシリーズなど)・ジェイテクト(TOYOPUCなど)・その他
電源関連	<ul style="list-style-type: none">・各種電源ユニット(～1500Wまで)	
その他	<ul style="list-style-type: none">・BASIC UNIT・スケールユニット・DISPLAY UNIT (タッチパネル)・操作パネル	<ul style="list-style-type: none">・FANUC(A03B-0805-B005)・ミットヨ(GMC/164-346 AM)・SHARP

※実績の一部を掲載しております。

基板修理案内マグネット



黒枠部分の問い合わせ欄に販売店様の会社名と電話番号を記載し、専用の基板修理案内マグネットを作成します。



マグネット付きのため、棚や装置に張り付けることができます。基板の故障が発生した際にすぐに問い合わせが入るように販売店様の電話番号を記載します。

1ロット:500枚～作成いたします。(無償)